

策定日：2020年9月10日

東京国際クルーズターミナル 感染症対策マニュアル

作成者：東京国際クルーズターミナルグループ
代表団体 東京港埠頭株式会社

国内のみならず諸外国からの来航者が訪れる当施設において、施設管理者をはじめ船舶代理店や関係業者への感染予防策を共有、または周知・徹底させることを目的として感染症対策マニュアルを策定した。
当施設としてこのマニュアルに記載する対策を徹底して実施し、感染防止並びに拡大予防に努めていくこととする。

目次

I 指定管理者（東京国際クルーズターミナル）が実施する感染防止対策について

- 1 館内従業員の感染防止対策 …3P
- 2 施設内の感染防止対策 …3～6P

II 施設利用者側に依頼する感染防止対策について

- 1 全来館者者対象 …7P
- 2 イベント等主催者 …8P

III 客船寄港時に船舶代理店・運航者側に依頼する感染防止対策について

- 1 客船寄港時の感染防止対策（乗下船時共通） …10P
- 2 乗船時の感染防止対策 …10P
- 3 下船・一時上陸時の感染防止対策 …10P

I 指定管理者（東京国際クルーズターミナル）が実施する感染防止対策について

指定管理者は、国又は東京都等の関係機関から最新情報の収集に努めるとともに、来館者・利用者が安全に施設を利用できるよう、館内に常駐する従業員・関係者の感染症拡大防止の取り組みを徹底する。

1 館内従業員の感染防止対策

① 健康状態確認

体調の確認記録表を作成し、従業員は出勤日に検温と体調確認の内容を行う。確認記録表は保管する。

東京国際クルーズターミナル 関係者検温記録（出勤時）

会社名 東京港埠頭株式会社

①37.5℃以上の場合、退社して安静に努めること。体調が悪化した場合は出勤停止し医療機関へ受診・保健所へ連絡すること
②2021.4月以降も同様の管理を実施すること

氏名	4月1日	4月2日	4月3日	4月4日	4月5日	4月6日	4月7日	4月8日	4月9日	4月10日	4月11日	4月12日
	36.0℃:異常なし	36.2℃:異常なし			36.2℃:異常なし	35.5℃:異常なし	36.2℃:異常なし	36.2℃:異常なし	36.2℃:異常なし		36.4℃:異常なし	36.0℃:異常なし
	36.3℃:異常なし	36.3℃:異常なし		36.3℃:異常なし	36.3℃:異常なし	36.5℃:異常なし	36.2℃:異常なし	36.2℃:異常なし	36.4℃:異常なし		36.3℃:異常なし	36.2℃:異常なし
	36.3℃:異常なし	36.3℃:異常なし	36.4℃:異常なし		36.6℃:異常なし	36.4℃:異常なし			36.3℃:異常なし	36.3℃:異常なし		
	36.2℃:異常なし		36.2℃:異常なし		36.3℃:異常なし	36.1℃:異常なし	36.1℃:異常なし		36.3℃:異常なし			
			36.3℃:異常なし		36.5℃:異常なし	36.2℃:異常なし	36.3℃:異常なし	36.3℃:異常なし			36.1℃:異常なし	36.2℃:異常なし
	36.6℃:異常なし			36.1℃:異常なし		36.1℃:異常なし	36.3℃:異常なし			36.1℃:異常なし		36.2℃:異常なし
			36.5℃:異常なし	36.3℃:異常なし						36.3℃:異常なし	36.3℃:異常なし	
								36.5℃:異常なし	36.4℃:異常なし			
		36.1℃:異常なし				36.0℃:異常なし	36.1℃:異常なし		36.0℃:異常なし			
				36.6℃:異常なし						36.4℃:異常なし	36.4℃:異常なし	
	36.5℃:異常なし	36.7℃:異常なし				36.2℃:異常なし	36.1℃:異常なし					

体調確認記録表サンプル

② 手洗い、うがい、消毒の徹底

従業員は手洗い、うがい、消毒をこまめに実施する。

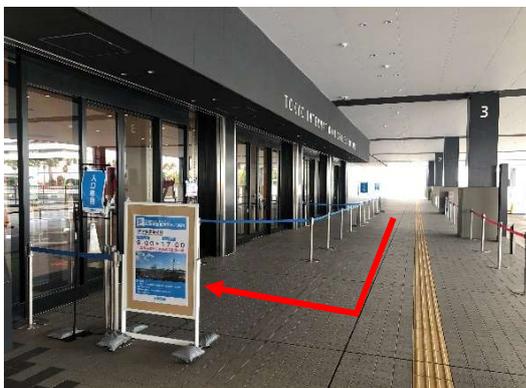
③ マスク着用の徹底

感染拡大を防ぐため、従業員は原則としてマスクを着用する。

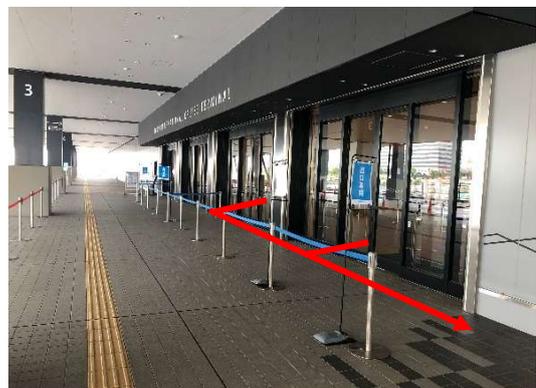
2 施設内の感染防止対策

① 出入口動線の分離

入口と出口をそれぞれ分けることで来館者の交通動線を分離し入口には消毒液等を設置する。また状況により4箇所ある出入口を集約・封鎖する。



出入口の分離（入口側）



出入口の分離（出口側）

I 指定管理者（東京国際クルーズターミナル）が実施する感染防止対策について

② ソーシャルディスタンスサイン設置

床面や椅子等に間隔をあけるよう案内表示による注意喚起を実施する。



椅子等も間隔をあけるよう措置を実施



エスカレーター利用者への案内サイン設置

③ 消毒作業の実施

通常清掃に加えて日常的に椅子・ドアノブ・エレベーター・エスカレーター・自動販売機等高頻度接触部位は利用頻度に応じて消毒を実施する。



高頻度接触部位の消毒作業実施



会議室デスクの消毒作業実施

④ 備品・貸出備品の消毒実施

備品・貸出備品についても消毒を実施し、「消毒済」「未消毒」の区別し保管する。
貸出した備品については使用者にて消毒作業の実施を義務付ける。



備品の消毒作業実施状況



消毒済の区別(例)

I 指定管理者（東京国際クルーズターミナル）が実施する感染防止対策について

- ⑤ 可能な限りターミナル内の換気を実施
空調設備による常時換気又はこまめな換気を行う。換気の悪い場所は立入禁止とする。
- ⑥ 接客箇所での感染防止策の適切な実施
受付となる場所には飛沫感染防止用のアクリル板衝立等を設置する



アクリル板衝立の設置

- ⑦ 来館者等用の除菌器具の設置
出入口、トイレ等には来館者等が利用できる消毒液を設置し、消毒の実施を促す看板も合わせて設置する。



消毒液等の設置状況（エントランス）



消毒液等の設置状況（トイレ）

- ⑧ ハンドドライヤーの使用一時停止及びペーパータオルの設置
接触機会の削減のため、ハンドドライヤーの使用を停止し、ペーパータオル等を設置する。



ハンドドライヤーの使用停止措置



ペーパータオル等の設置

I 指定管理者（東京国際クルーズターミナル）が実施する感染防止対策について

⑨ 入場制限の実施（密集が懸念される場合）

入口では入場者数の管理を実施する。館内で人が密集してしまう事態が懸念される場合には速やかに入場制限を実施する。その際、HP等で同時に入場制限の告知を行う。

⑩ 施設の対策実施状況の告知

施設の感染予防策の実施状況と合わせて来館者等に向けた予防策を要請する情報をHPに掲載する。



HPでの対策実施状況と予防策実施のお願い

⑪ 来館者や従業員が感染症発症時の対応

来館者や従業員に感染症の発症が確認された場合には、本社・東京都等の関係各所と連携をして対応を決定する。決定した対応については速やかに実施し、必要に応じてウェブサイト等で情報提供を行う。

II 施設利用者側に依頼する感染防止対策について

2 イベント等主催者

① 利用人数の制限

撮影・イベントともにロケハン時は**10名以下**で来館するよう調整を要請する

その他、政府や東京都の方針に従い、催事の利用人数を制限するよう調整を行う。

収容人数 = 換気能力 / ※30m³/h人 ※部は国交省建築設備基準による

換気能力は一般来館者立入エリアで概ね0.18m³/人・時で設定

階	エリア	換気能力(m ³)	収容人数
		A	B = A/30m ³
1階	一般来館者 立入エリア	3,510 m ³	117 人
2階		21,760 m ³	725 人
3階		20,580 m ³	686 人
4階		1,560 m ³	52 人

階	エリア	換気能力(m ³)	収容人数
		A	B = A/30m ³
4階	多目的室(2)	690 m ³	23 人
	多目的室(3)	690 m ³	23 人
	多目的室(4)	720 m ³	24 人
	多目的室(5)	690 m ³	23 人
	特別室	210 m ³	7 人

② 感染症対策実施予定内容の提出

通常提出を依頼する書類と合わせて、感染症対策の実施予定内容を記載した資料の提出を要請する。

③ 誓約書の提出

感染症が拡大した際、都や管理者の判断により催事の即時中止の可能性等の記載のある誓約書を作成し、撮影・イベント希望事業者に提出を要請する。提出拒否の場合、催事の使用許可を出さない。

使用許可（一般使用・撮影利用・会議室使用・観覧席利用）確認書・誓約書

- 1 当施設の利用に際しては、施設を損傷しないよう万全の注意を払います。*
- また、事故に損傷を及ぼす可能性がある場合には、利用申請時に断脱し、損傷を未然に防止するため、施設に対して、補償を請求を行います。*
- 万が一、施設を損傷した場合には、申請者の費用で修繕いたします。*

- 2 各施設階層での工事による騒音、工事作業のやり込みがあることを認識しております。*
- 当日の施工状況により、管理室から場所の移動要請があった場合には、これに従います。*

- 3 施設利用の際に第三者に被害を与えた場合は、申請者において賠償を致します。*

- 4 使用許可にあたり、一般来館者等の施設利用者を優先し、制限することはいたしません。*

- 5 大声や叫声を発しての騒音、騒音、見込みを許す施設利用は行いません。*

- 6 禁煙ルームや喫煙ルーム等、お煙草に反する施設利用は行いません。*

- 7 撮影において、施設内の電気、水道等を遮断することはできません。*

- 8 持ち込み機材は、施設管理室から移動を求められた場合に、すぐに移動をします。*

- 9 施設利用の際、一般利用者に影響を及ぼす恐れのある管理上支障がある場合は、警備員等を配置して一般利用者には感が掛らないよう対応します。*

- 10 災害時等の影響により、施設の利用制限が発生した場合は、支払い後であっても速やかに応じます。*

- 11 東京国際クルーズターミナルホームページ「東京国際クルーズターミナル撮影規制」「東京国際クルーズターミナル会議室利用規制」「東京国際クルーズターミナル自衛隊施設（多目的エントランス）利用規制」「東京国際クルーズターミナル待合施設（その他）施設」の内容を参照し、これに従います。*

- 12 イベント等の開催については、国の基本方針及び都府県等における開催制限、利用制限等に従います。*

- 13 施設の利用手続を完了してからも関係なく、施設の休館や行政利用に供することが

利用し、利用の中止、無断退席やキャンセル等の変更、観覧席の近なる制限等を要請された場合には、これに従います。*

- 14 自由の責任において対策コロナウイルス感染症の感染対策を徹底し、国・東京都が明示している対策、各種業界団体のガイドラインを遵守します。*
- 15 施設利用に際し、入館する関係者の人数は施設側の数に従います。*

令和 年 月 日

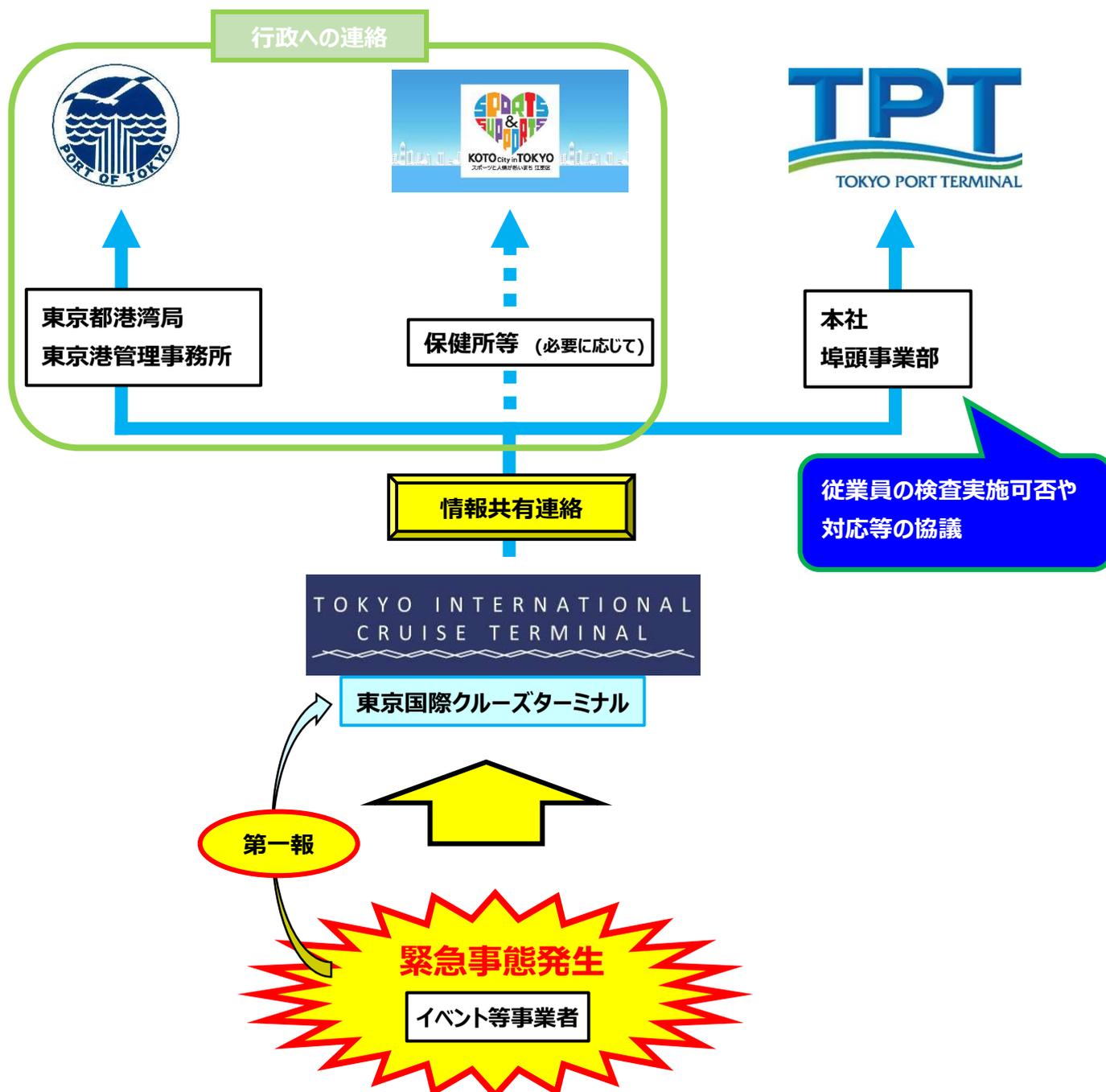
申請者名 _____

誓約書

II 施設利用者側に依頼する感染防止対策について

④ 感染の疑い、感染者が出た場合の対応

催事の実施後に感染症に感染した疑いのある者、もしくは感染者がでた場合は当社への連絡を依頼しておく。
連絡を受けた際は東京都や本社等、関係各所への情報共有を早急に行う。



Ⅲ 客船寄港時に船舶代理店・運航者側に依頼する感染防止対策について

東京国際クルーズターミナルに客船が寄港する際は、国内外から多くの来館者が見込まれることから、事前に船舶代理店・運航者側等に対して感染症対策を適切に実施するよう依頼する。

1 客船寄港時の感染防止対策（乗下船時共通）

① 動線分離

旅客・乗組員とターミナル従業員の接触機会が生じないように分離した動線を可能な限り確保する
当ターミナル内の旅客動線を提示した上で、乗組員の動線や従業員の配置を予め船舶代理店等と協議する。

② ソーシャルディスタンスの確保

感染症流行時に、待機列の発生が見込まれる場合は、必要に応じて待機列箇所の床面に一定の間隔を確保した表示や注意喚起の表示を設置する。

③ 検査場等での感染防止策

係員のマスクの着用やアクリル板衝立等の設置により感染を防止する。

④ 各業界の策定するガイドライン等の遵守徹底

各業界で策定された感染拡大防止のためのガイドライン等がある場合は、その遵守を確認する。また、東京都が示す「クルーズ客船の東京港への入港条件」の遵守を確認する。

2 乗船時の感染防止対策

① **チェックイン時間の分散化（協力を強く要請）**

ターミナル内の旅客数を可能な限り抑制するため、乗船時間の分散化を船舶代理店等に協力を依頼する。



分散化による混雑緩和



分散化による混雑緩和

② 入口に代理店スタッフの配置

多人数が入口付近で滞留しないよう、入口に代理店スタッフを配置し誘導を行い、スムーズに入場できるよう調整する。

Ⅲ 客船寄港時に船舶代理店・運航者側に依頼する感染防止対策について

- ③ 検査場等での感染防止対策が実施できる空間の確保
乗船前に健康確認検査等を実施する際や、手荷物検査等で感染防止対策の実施によりスペースが必要となる際は、感染防止対策が適切に実施できる空間を確保するよう事前に調整する。



検査場等での感染防止策



待機スペース等の空間確保

- ④ 有症者等の乗船回避動線の確保
船舶代理店等が事前に健康確認等の乗船前検査を実施する場合、有症者が判明した場合に備えて有症者の乗船回避動線を予め関係者と調整を実施する。

3 下船・一時上陸時の感染防止対策

- ① **下船時間の分散化（協力を強く要請）**
運航者側に下船を分散化するよう協力依頼を行い、館内での人の滞留を極力抑えるよう事前に調整する。



下船時間分散化による混雑緩和



下船時間分散化による混雑緩和

- ② 感染者等の搬送動線の事前取決め
船内で感染者が出た際に備えて船舶代理店等と搬送動線について事前取決めを行う。

Ⅲ 客船寄港時に船舶代理店・運航者側に依頼する感染防止対策について

③ 緊急連絡体制の整備

緊急事態に備えて、情報共有の連絡体制を整備する。運航者・船舶代理店・施設管理者で夜間・休日含む緊急連絡先を事前に共有する。本社や東京都等の関係各機関との情報共有体制も確認しておく。

